



(ひかり かがやく子)

「強」の子

堀之内小学校だより
R7年度12月号
令和7年11月26日

【重点目標】「自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる」

「見方を変えるだけで」

突然ですが、みなさんはA・Bを比べてみてどう思いますか。

A	B
○自分自身の具体的目標がなく、相手の夢を阻止するのが生き甲斐	○大きな夢・志・野望があり、目標達成のため研究を怠らない
○何かトラブルが起こってからはじめて行動する	○先手先手で仕掛け、日々努力を重ねる
○1回負けただけでへこみ、落ち込む	○失敗を怖がらず、へこたれない
○単独行動で素性を隠し、人がついてこない	○隠し事なく支え合い、組織で行動するし、指揮系統がはっきりしていて仲間割れしない
○常に怒ってばかりいて、怒りを武器にする	○いつも大笑いしている

実はこれ、先日、目にとった記事からの抜粋です。題して「見方を変えるだけで、正義のヒーローも悪になる」。お気づきかもしれません、実はAが「正義の味方」、Bが「悪の組織」です。みなさんのそれぞれの時代の正義のヒーローのお話と比較するとよくわかると思います。ちょっと古いますが、仮面ライダーとショッカー。確かに仮面ライダーはいつも怒りに震えていて、ショッカーは失敗を怖がらず、夢実現のためにへこたれずにあの手この手を打ってきます。その記事のまとめの言葉……



上手く行かないときや言い訳をしていることの原因が、結構「正義」に入っている。逆に、上手くいっている組織や「がんばろう！」と意識が高いときなどの要因が、意外に「悪の組織」に入っている。「悪の組織」の組織論を勉強するのも大事だと思う。

とのことです。なるほどと思いました。

ショッカーで思い出しましたが、以前、何かの番組で次のようなことを言っていた方がいました。

「ヒーローもの」に出てくる「悪の集団」は、自分たちの住みやすい地球のために次々と他の生物(人間)の生活を破壊していきますが、実はこれは、私たち「人間」が、他の生物にしていることそのものです。植物、虫、鳥や動物……。他の生物からしたら、私たち「人間」がしていることは、自分本位な「悪」なのです。

これまた、なるほどと思いました。

(校長 後藤克巳)